

ちどり!!



育生小たより

# わくわくいくぜっ!

～ 思いを聴き合える学校をめざして ～

津市立育生小学校

令和4年度 第2号

4月22日(金)

文責：育生小学校長

第1号の学校たよりに「学校運営の重要ポイント」を紹介したところですが、大事なことを1つ書ききれなかったので、今回紹介します。

## ☆ 算数科(3～6年生)における習熟度別少人数授業の実施 ☆

児童の学びの状況に応じたきめ細かい指導・支援を行います。

- ◎じっくりコース：わかるまでじっくり学習し、学習したことがしっかり身につくよう練習問題を繰り返し行うコース
- ◎のびのびコース：学習したことをもとに、自分の考えや意見を発表することで自力解決できるようにするコース
- ◎ぐんぐんコース：多様な考え方や見通しをもって学習を進め、自分の考えや意見を発表し、また、他人の意見を聞き、新たな考え方を思考していくコース



子どもの気持ちを大切に丁寧に取り組みます!

### コース分けについて

- ① レディネスチェック…その単元を学習するのに必要な知識や技能の基本問題を解いてみます
- ② 児童本人の希望…レディネスチェックの結果と本人の希望や意欲で総合的に判断します
- ③ スタート後の変更…学習状況に応じて変更は可能+単元ごとにコース選択を実施します

### 実際の運用について

- ① 3・4年生は各学年2学級を3コースに分けて、担任2名と専科1名が授業をおこないます
- ② 5・6年生は各学年じっくり・ぐんぐんの2コースで、教科担任制で授業をおこないます



大切にしたいこと!!

子どもたちが自分に合った学習スタイルで学び、「わかった・できた」という満足感と「次も頑張るぞ」といった意欲をもてるよう、学習の質を高めていきたいと思っています。

明日は、久しぶりの授業参観です!

学習の様子を見ていただけるのは、とってもよい刺激になります!(2・4・5限と3つも公開するのは、結構な気の張りようです!)子どもたちの頑張る様子と先生たちの授業の工夫をしっかりと見守ってあげてくださいね!

※ウラ面も♡

感染予防のため“お願いすることの多い変則的な開催”となっております。お仕事等との調整でご負担をおかけしたことと思います。明日も、どうぞよろしくお願いたします。



【ピンクシャツデー】授業参観の際、先生たちの服装に着目してみてください！

カナダでの実話に基づく『いじめ反対運動』で、ピンク色のシャツなどを身に着けて訴えようという取組です。「三重県下の学校でも取り組みましょう」と、今年度も教育委員会から声掛けがありました。先生たちのセンスも楽しみですが、込められた意味をしっかりと受け止め合いましょう！「いじめは、絶対に許されません！」



全国学力・学習状況調査の問題が公表されました！

6年生のみなさん  
おっかれさま♡

4月19日(火)に実施された全国学力・学習状況調査の問題が公表されました。翌日の新聞には、見開き3ページにわたり小6・中3の国・算・理の全問題が掲載されていました。字が小さくて、読むのに苦労しましたが…、注目度の高さが感じられました。

題材には、タブレット端末あり、プログラミングありと、まさに今の時代を反映している感じが色濃く見られました。問題の特徴としては、資料を読み比べながら答えを導き出したり、示された条件に沿って自分の考えを文章で表現したりと、筋道を立てて考え判断するという傾向がみられました。いわゆる「思考力・判断力」といわれるものです。例えば、理科の実験結果をポンと答えるのではなく、実験の目的と手順がかみあっているかどうかを資料から読み解くといった具合です。「読む力=情報の整理」という力が大切になってくるとつくづく感じます。まさしくこれからの社会を生きるための力です！



理科は  
4年ぶりの  
実施です！

中3の理科から…生物Xの観察

アリの行列のそばにいた、アリと外見が似た生物Xに気付き、観察を行いました。

レポートの続きの一部

【新たな課題】  
生物Xは昆虫か。

【観察】  
生物Xとアリを透明なビンに入れ、それぞれスケッチして比較する。

【観察の結果】  
上

生物X 	アリ 
横 生物X 	アリ 

【考察】  
……

◎国語の漢字よ

小6 「したしむ」 →  しむ

中3 「よろこんで」 →  こんで

◎算数の計算よ

小6  $1050 \times 4 =$

なんと！この勉強は小3の理科で習っている内容なんですネ！！  
勉強は積み重なっていくんですネ

(3) 生物Xは昆虫かどうか、下のア、イの中から1つ選びなさい。また、その根拠を書きなさい。

ア 昆虫である      イ 昆虫でない

8本たが  
6本たが、生物Xのあし  
根拠：昆虫であるアはあし  
答：生物Xは1

これから自校採点をおこない、子どもたちの得意とするところと苦手な部分を分析し、県や国の分析結果とも比較しながら、今後どのような指導をおこなっていくかということを研究していくことになります。随時、皆さまにも情報提供をおこなっていきたいと思っています。